桶川スポーツランド貸切時の走行規定 2輪

以下の車両規則、装備規則、走行規則は、貸切申請者がイベントスタッフ及び参加者に必ず通知してください。
イベント中は貸切イベント主催者が全責任を負うものとし、桶川スポーツランドはコース管理のみとなります。
走行者、観客、その他関係者の安全を考慮し、不測の事態にも誠意のある対応ができるよう心がけて下さい。

走行内容	車両	装備
①走行会、レース レーシングスピードで走行するスポーツ走行 ラップタイムや周回数を争う形式の競技等	・下記車両総合規定に沿った整備をされた車両 ・ミラーは取り外し / 灯火類は要テーピング ・走行音量が 99db を超えないこと	・フルフェイスヘルメット（ジェット型ヘルメット不可） ・レーシングスーツ（革ツナギ）MFJ 公認推奨 ・レーシンググローブ、レーシングブーツ ・脊髄パッド＆チェストプロテクター推奨 ・走行中のあらゆる姿勢でも肌が露出しないこと ・ネックウォーマー・パーカー、カメラやインカム等のウェアラブル端末は着用禁止
②試乗会等 速度制限※・先導車あり等配慮し転倒のリスクのない走行（※40~60km/h 目安）	・安全に整備された車両 ・走行音量が 99db を超えないこと	・フルフェイスヘルメット、ジェット型ヘルメット ・厚手の長袖、長ズボン、プロテクター推奨 ・厚手のグローブ、くるぶしまで隠れる靴 ・走行中のあらゆる姿勢でも肌が露出しないこと
③ジムカーナ パイロンを置いて設定されたコースを 1 台ずつ走行する競技、練習会等	・下記車両総合規定に沿った整備をされた車両 ・ミラーは取り外し / 灯火類は要テーピング ・走行音量が 99db を超えないこと	・フルフェイスヘルメット、ジェット型ヘルメット ・厚手の長袖、長ズボン、プロテクター推奨 ・厚手のグローブ、くるぶしまで隠れる靴 ・走行中のあらゆる姿勢でも肌が露出しないこと
④撮影等 各種撮影等	・要相談 ・レーシングスピードでの走行をする場合は ①走行会、レースの規定に準ずる	・要相談

車両総合規定（※①または③でご利用の場合）

□マシンは下記の各枠に該当し、トラブルのないバイクであること
□走行音量はコントロールライン脇全開通過時を測定し、99dB 以下であること
□バックミラー、リアキャリアなどサーキット走行に不要な物は外すこと
□ライトやウインカーはビニールテープ等破れづらい素材でテーピングを施すこと
□ハンドルを一杯に切った時、タンクやカウルに指を挟まないスペースがあること
□ステップ、ペダル、レバー、ハンドルの先端が尖ったり、中空のままではないこと
□出荷時に付いているチェーンガードやスプロケカバーの機能が満たされていること
□使用されていないステーや突起物は、取り外すかウエスなどで保護していること
□出荷時の外観がはげしく損なわれていないこと（シート及びシートカウルのない車両は不可）
□走行中のバンク時に、路面に接触してしまう部分がないこと（ステップやスタンド等）
□転倒時にオイルが出る状態でないこと（エンジンが削れたままなどにしない）
□オイル注油口や各ドレンボルトは、増し締めチェックかワイヤリングをすること
□ラジエターリザーバータンクやその他キャッチタンクは余裕があり、走行時に満たされていないこと
□キャブレター仕様車は転倒時にガソリンがこぼれないキャッチタンクを取り付けていること
□クーラントは水かレース用冷却水への交換を推奨。（LLC は滑りやすいので危険）
□カメラやGPS には、固定が外れても落下しない二重の処置をすること（ワイヤリングなど）
□カメラ取付位置は、フロント・リア付近ともに左右フロントフォーク中心線より内側であること。また、取付部より全長20cm 以内に収めること



キャブレターのオーバーフローパイプはキャッチタンクへ


ウインカー一体タイプも含めミラーは必ず取り外す事



灯火類はビニールテープ等の有色の物でテーピング



走行音量はコントロールライン脇全開通過時を測定（99dB以下）

その他スタッフから指示があった場合は改善してからコースインして下さい。

施設利用・走行時のルール

■駐車場、ピットロードについて

・駐車可能台数：約 200 台（トランポ中心）～約 300 台（一般車両中心）

参加台数が多くなることが予想される場合には、参加台数制限を行うなどし、当日は駐車場の案内係を設けるなど路上駐車の無いよう管理して下さい。

- 全域徐行運転を必ず守ってください。(15km/h 以下、1or２速走行)
- バイク、トランスポーター共に逆走禁止です。
- ノーヘル走行は、いかなる場合であっても禁止します。
- コースイン、ピットイン時以外の走行は禁止とします。(マシンセット、ウォームアップ、走行練習等)
- コンクリートウォールに上ったり座ったりしないでください。
- 自転車の乗り入れ、ボール遊びやラジコン等は走行時間中はご遠慮ください。
- 火気厳禁です。タバコは自販機前の喫煙スペースか車内でお願いします。
- 二輪車でピットロードを走行する場合は、原則的にブルーのファーストピットレーン内を最徐行にて走行してください。
- セカンドピットレーンのラインよりコース側でのサンダル履き、傘さし、ペットの連れ込みは禁止とします。その他危険と思われる行動はお控えください。

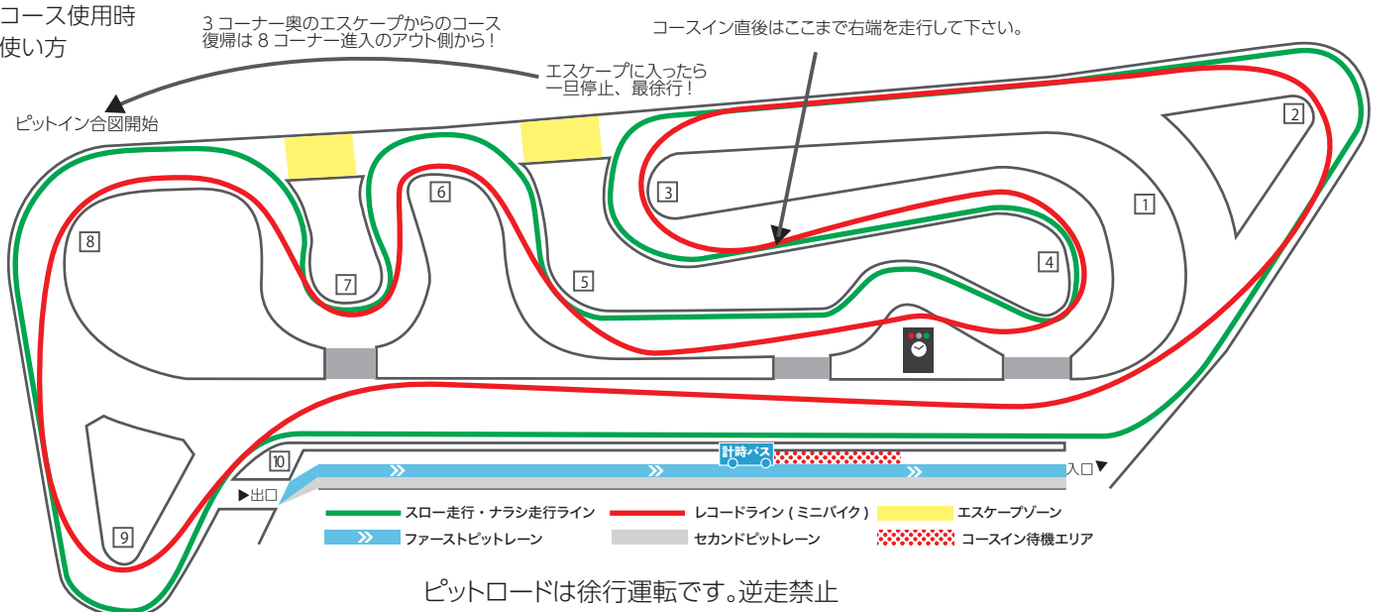
■コース内での注意事項

※基本的な走行マナー（ルール）です。レイアウトや内容により変更可能ですが、下記を参考に安全に配慮して走行お願いします。

- コースインの際は後方をしっかり確認し、左手を挙げて後続車に合図をしてください。また、コースイン直後は３コーナーをクリアするまで右端いっぱいを走行してください。
- タイヤの皮むきやナラシの為スロー走行をする場合は、コース全域右端のみを走行してください。(上手くラインが譲れる方は右端でなくても可)
- エスケープゾーンを使用する場合は、事前に左手をあげ後続車に注意を促し進入してください。また、エスケープゾーンでは必ず最徐行の上、後続を確認し左手を挙げながらコースに復帰してください。
- ３コーナー奥のエスケープゾーンから６・7コーナーへのショートカットは禁止とします。コース復帰は８コーナー進入のアウト側からお願いします。また、走行中の車両の前に割り込む等のバッドマナーな行為も禁止します。
- 危険回避以外は、ストレートウォール側の白線をまたいで走行しないでください。
- 抜かれる場合に譲るラインが分からなくなった時は、レコードラインを守るかコース右端に沿って走行してください。
- 予期せぬ場所での急な減速や進路変更および蛇行運転は厳禁とします。
- 転倒してしまった場合は、両手を振る等して後続に注意を促してください。もしコースにマシンが残ってしまった場合は、走行車両の切れ目を見計らって迅速にコース外の安全な場所までマシンを退避してください。
- 再スタートする場合は安全な位置に退避してからお願いします。
- マシンが動かなくなった場合、進行方向に沿ってコース外側のランオフエリアを手押しで戻って来てください。1、2コーナーで動かなくなった場合のみ、進行方向とは逆方向にマシンを押してコースインゲートからピットに戻る事ができます。
- 信号が赤になったら、エスケープゾーンを使いショートカットしてピットインしてください。
- ピットインする際は、８コーナー進入前から右端走行に切り替え、左手を挙げて後続に合図をしてください。
- 事故等で赤旗が出た場合は、その場やエスケープに停まらず安全な速度で一度ピットインして待機してください。
- いかなる理由があっても、コース上で停車しないでください。やむを得ず停車する場合は、エスケープゾーンかコース外のランオフエリアに出てください。
- 原則としてコース内ではヘルメットを脱がないでください。

※特別な理由が無い限り、走行者以外立入禁止です。コース内に物を落とした場合は、スタッフにお声掛けください。

例）ロングコース使用時
のコースの使い方



ピットロードは徐行運転です。逆走禁止

コースマーシャルの運用について

・同時走行者が15人以上の場合はコース内にコースマーシャルが必要です。人員確保等ご相談ください。

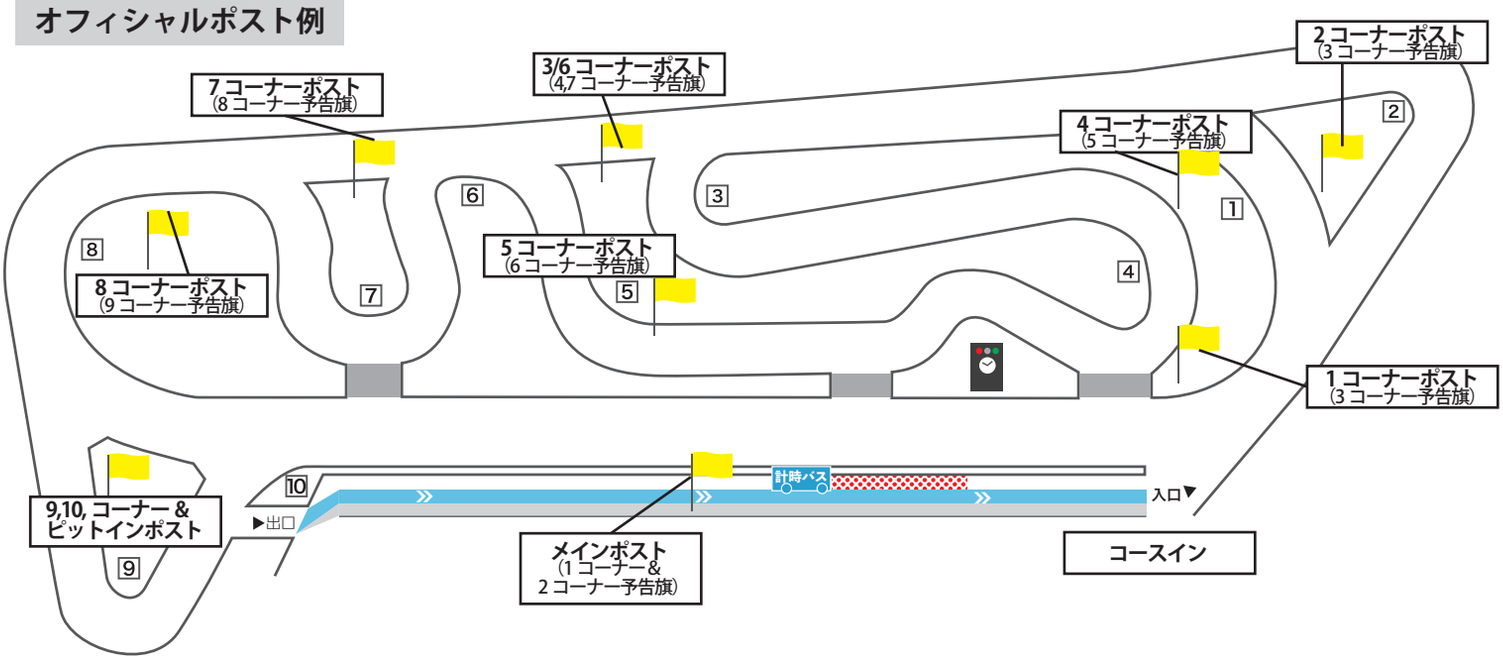
・コースマーシャルポストは下記図をご覧ください。必要ポスト数などについてはご相談ください。走行内容によって異なります。

・コース内ポストのマーシャルには安全上【ヘルメット着用】を義務つけています。レンタルもありますのでご相談ください。
レンタルをご利用の場合は、インナーキャップをご持参ください。

■マーシャルポストの設置目安

20台…2ポスト以上
～30台…4ポスト以上
～50台…6ポスト以上

オフィシャルポスト例



撮影について

・コース内から撮影する場合は、ヘルメットの着用が必須です。レンタルヘルメットもございますので、ご利用の際はインナーキャップをご持参ください。

・撮影可能エリア内であっても、安全が保証されるものではありません。周囲の状況を十分に確認し、安全に配慮して撮影してください。

・走行中の車両に背を向けたり、転倒車両が向かってくる可能性のある位置で撮影したりしないでください。

・コースから2m以上の距離を確保して撮影してください。

・オフィシャルの指示・注意には必ず従ってください。また、走行中のコース横断は禁止します。

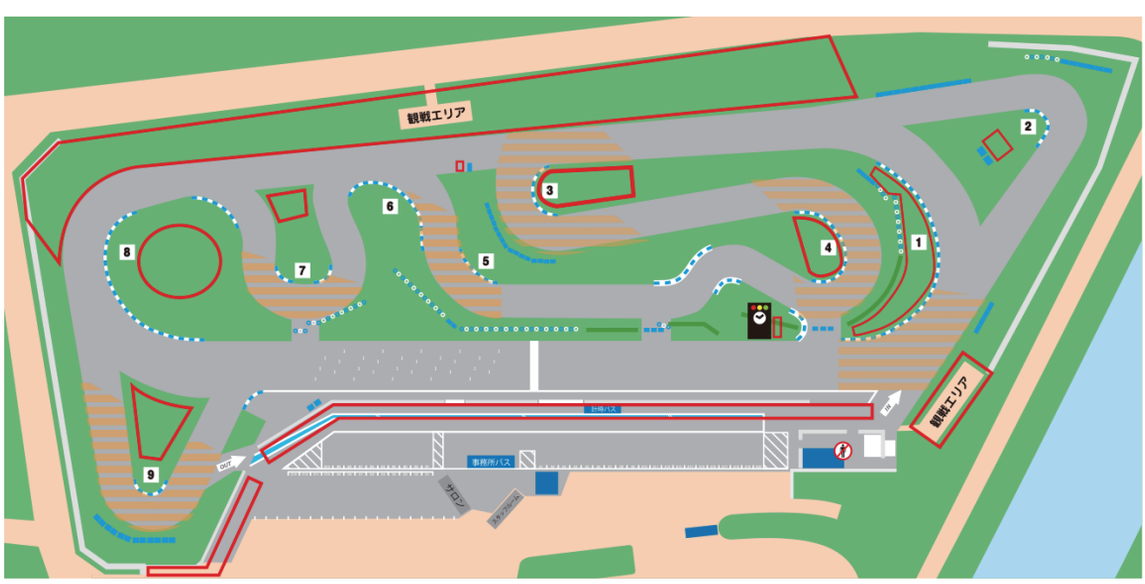
・コース内での撮影は、各自の責任において行ってください。撮影中に車両との接触や飛来物等による事故・負傷・損害が発生した場合、原則として競技者・参加者・主催者等に責任を求めることはできません。

・ホンダエアポートに隣接しているため、場内全域でドローンによる撮影を禁止しています。

・撮影および撮影した写真・動画の公開に際しては、他の利用者の肖像権やプライバシーに十分配慮してください。これらに起因するトラブルについては、原則として当事者間で解決していただきます。

・特定の個人や団体に対する誹謗中傷、嫌がらせ、名誉毀損等を目的とした写真・動画の公開を禁止します。このような行為が確認された場合、当該行為者または当該イベントに対し、以後一切の場内撮影を許可しません。

・貸切主催者は、参加者および撮影関係者に対し、上記事項を必ず周知してください。



撮影可能箇所 例
(ロングコース使用時)

コース内のカメラマンは
走行者の妨げにならない
人数に抑えてください。

その他・注意事項

■同時走行台数について

以下より多い台数を同時走行させる場合には必ず事前に相談してください。同時走行台数が規定数を超えた場合、走行は中止させていただきます。
改善後再出走してください。2 度目の注意で改善されない場合はイベントを中止させていただきます。その場合の返金は一切致しません。

【スプリントレース】（フルグリッド）ミニバイク…27 台、大型バイク…21 台
【耐久レース】ミニバイク…40 台、大型バイク…30 台
【スポーツ走行（走行会）】ミニバイク…50 台、大型バイク…30 台

■参加者・スタッフへのルール・マナー周知をお願いいたします

・サーキットまでの往来について
各々が近隣住民に十分配慮し静かに移動するようにお願いします。近隣住民の方々からクレームが入りますと、今後の営業が難しくなります。
土手を上がった上から滑走路横の砂利道はホンダエアポート管理地内となりますので、スピードの出しすぎやゴミの廃棄、車両を降ろして整備などはせず、極力迷惑にならぬよう往来してください。

・ライダーズミーティング、車検の実施
必ず走行前に参加者向けのミーティングを行い、各ライダーに車両規則、装備規則、走行規則、フラッグについてご理解いただきますようお願いいたします。
また、車検などもできるだけ実施してください。
「聞いていなかった」等で揉めることが多々あります。必ず事前に HP で告知したりプリントを配るなどし全参加者に通知をお願いします。

・駐車場での行動、来場者の安全管理について
飲酒運転、むやみな空ぶかし、バーンナウト、エクストリーム走行等、駐車場での乱暴な運転などは禁止しています。
主催者は参加者だけではなく、観客などの来場者にも目を配り、安全を心がけて下さい。
⚠禁止行為：ピットロードでの参加車両以外の立ち入り・サンダル・傘差し、コンクリートウォールに登ること、立入禁止エリアでの観戦、
ペットをパドックの白線よりピットロード内に入れる行為、主催者が許可していない者の走行 等

・事故時の対応、緊急搬送体制について
救護室はありますが医療従事者が常駐していませんので、来場者が 100 人を超えるイベントについては主催者が万が一の事故に対応できるスタッフを備えてください。（有料にて医師、看護師、救急救命士の派遣が可能です。ご相談ください）
また、救急搬送が必要な場合には、必ず桶川スポーツランドのスタッフにお申し出ください。弊社スタッフが対応します。

・コースや駐車場の汚損、破損について
設備破損等の弁済費用については別紙をご確認ください。
※基本的には主催者様に請求する形になります。
オイル等が飛散した場合、そのまま走行せず必ず桶川スポーツランドスタッフにお声がけください。
路面の清掃は弊社スタッフが行いますが、広範囲に及ぶ場合にはお手伝いいただくことがあります。清掃に要した時間の振替はございません。

・保険について
イベント内容に応じて必要となる保険については、主催者の責任においてご加入いただき、参加者に対して補償内容や保険加入状況等をご案内ください。
原則として、保険未加入のみを理由に貸切利用をお断りするものではありません。ただし、イベントにはさまざまな事故・損害のリスクがあります。
想定されるリスクと責任の範囲を十分にご理解いただいたうえで開催してください。

保険へ加入する際は、オートバイによるサーキット走行・競技・練習を伴うイベントであることを必ず保険会社または代理店へ申告し、免責事項ならびに補償対象となる事故・活動の範囲をご確認ください。

また、以下にご案内する保険・補償制度は参考例です。イベント内容や契約条件等によって補償の可否が異なるため、桶川スポーツランドが補償の適用を保証するものではありません。必ず主催者ご自身で保険会社または代理店へご確認ください。

なお、走行車両の使用に起因する第三者への対人・対物賠償については、一般的な賠償責任保険では補償対象外となる場合があります。保険で補償されない損害が発生する可能性についても十分に認識したうえで、イベントを開催してください。

保険の種類	考えられるリスク等	対応保険例	参考申込先
参加者傷害保険	転倒・接触などで参加者本人が死亡・負傷	スポーツ安全保険	桶スポまたは各自
主催者賠償責任保険	運営・安全管理の不備等で主催者が賠償責任を問われる場合	イベント賠償責任保険	各損害保険会社
施設・第三者への損害（車両事故以外）	施設設備・レンタル品・第三者の財物の破損、第三者のケガ等	イベント賠償責任保険	各損害保険会社
施設・第三者への賠償（車両事故時）	走行中の車両が他の参加者・スタッフ・観客・施設等に損害を与えた場合	一般的な賠償責任保険では対象外となる場合があります	
飲食物の提供・販売に関する賠償	主催者が提供・販売した飲食物による食中毒・異物混入等	生産物賠償責任保険	各損害保険会社
スタッフの傷害保険	マーシャル、スタッフ等の作業中のケガ	スポーツ安全保険等（雇用形態による）	各損害保険会社
イベント中止保険	台風・荒天等による中止費用	興行中止保険	各損害保険会社

ごみの廃棄、回収、清掃について

■桶川スポーツランドでは、桶川市のごみ分別ルールに従って、ごみを回収しています

桶川スポーツランドのごみの分別および参加者への周知にご協力をお願いいたします。
分別廃棄ができない場合は主催団体が管理、回収を行いお持ち帰りください。
また、コース内で起きた事故による破損した車両、パーツ等はコース内に破棄できません。
お弁当のごみはプラ容器、箸袋やお手拭きの袋等細かく分別しています。各自ご協力お願いします。
また、飲食出店がある場合は、各店舗でごみ箱を設置する等ごみの回収を行って下さい。

可燃ごみ	紙くず、生ゴミ、木くず、おむつは紙袋等に包んで外に漏れないように工夫してください
プラごみ	ビニール袋、弁当の容器、タイラップ、PP 容器等。カウルの破片などは 10cm 程度の小さいものであれば捨てることができます
ペットボトル（飲料）	中身を空にしてから捨ててください
缶（飲料）	自販機で購入できる缶ジュース等。中身を空にしてから捨ててください オイル缶、パーツクリーナーの空缶は捨てられません
段ボール	折りたたんでください。PP テープは剥がしてプラごみへ
廃油	旧ダートコース（トイレ横）の廃棄所へ。ガソリンが混入しないようにしてください 当日の走行で発生した廃油以外は廃棄できません。持ち込みはご遠慮下さい

捨てられないもの：金属ゴミ、カウルやパーツ等、テントなどのイベント用品（大きいもの）、ヘルメットなどの装備品、電化製品、ペットの糞、その他有害物等

その他ご不明点はお問い合わせください

コース利用企画などをお聞かせいただき、必要なものをお申し付けください。各種レンタル品などもございます（別紙）。

ご予約	ご希望日程をお伺いします。ご予約 - お見積 - 予約金のお支払い - ご予約確定となります。
打ち合わせ	コースへのご来場、メールでの打ち合わせ等 対応致します。
搬入	前日（走行終了後 17:00〜19:00）搬入も可能です。ご相談下さい。
ご利用当日	走行開始前までに残金のお支払いをお願いします。（法人はご利用後の請求書払い対応）
搬出	イベント終了後 19:00 までに搬出・撤収をお願い致します。